

競技注意事項

1. 本競技会は、2020 WA Competition&Technical Rules、2021 年度日本陸上競技連盟競技規則、「競技会における広告及び展示物に関する規程」及び大会申し合わせ事項による。
※使用可能なスパイクの一覧表、World Athletics Shoe Compliance List (as at 25 Jun.pdf)を参照。

URL

https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202008/15_102058.pdf

QRコード



2. 招集時刻は下記の通りとする。

| 種別 | 招集完了時刻 |
|-------|-------------|
| トラック | 15分前 |
| フィールド | 40分前 |
| | 棒高跳 15:30 ~ |

【注意】

- ①招集完了後、トラック選手はスタート位置で、フィールド選手はピットで選手紹介を行うので、本人が出向くこと。
 - ②練習は、開会式の時はやめる。
 - ③棒高跳の招集は競技実施エリアで行う。
 - ④リレーオーダー用紙は競技開始時刻の1時間前までに招集所に提出すること
3. バーの上げ方

| 種目 | バーの上げ方 | | | | | | |
|-------|--------|------|------|------|------|------|------|
| | 練習 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 以降 |
| 男子棒高跳 | 4m80 | 5m00 | 5m10 | 5m20 | 5m30 | 5m46 | +5cm |
| | 5m20 | | | | | | |
| 女子走高跳 | 1m60 | 1m64 | 1m67 | 1m70 | 1m73 | 1m76 | +3cm |
| | 1m70 | | | | | | |

4. レーン順及び試技順は、プログラム記載順とする。
5. ①CR18.5及びTR7.2の適用により、不適切行為をこの競技会中に2回行った競技者は失格とし、この競技会における以後の全ての種目に出場できなくなる。
②TR16.8の適用により、不正スタートした競技者は失格とする。
6. 競技場内での投てき練習は、1人2回までとする。
7. 競技に使用する用器具はすべて主催者が用意したものを使用しなければならない。
ただし、投てき用具は検査のうえ、個人所有のものを使用できる。
投てき物の検査は用器具庫の前で競技開始時刻の1時間半前までに行う。
8. 第3位までの入賞者は表彰を行うので、競技終了後直ちに本部に集合すること。
9. 競技場内で練習ができるが、開会式及び周回競技実施時は練習を中断する。
サークル等での投てき練習、バーをかけての跳躍練習は競技開始前のみとする。